

上下水道の地震対策等に係る検討事項（例）

- 国土交通省「上下水道地震対策検討委員会」における議論も踏まえ、公営企業として営まれる上下水道の経営基盤強化の観点から、上下水道の地震対策等の対応の方向性をどのように考えるべきか。

＜観点① 上下水道施設の耐震化の取組＞

- ・ 今後更なる耐震化の取組が求められる現状を踏まえ、耐震化を進めるに当たっての課題はどこにあると考えるべきか。
- ・ 耐震化を進めるための取組や支援策（地方財政措置のあり方を含む）について、どのように考えるべきか。

＜観点② 上下水道の耐震化以外の防災対策（代替性・多重性の確保等）＞

- ・ 能登半島地震における被災状況や対応等を踏まえ、災害発生時における応急給水等による速やかな給排水機能の確保や、早期の災害復旧を実現するための事前の備えについてどのように考えるべきか。
- ・ 耐震化以外の防災対策の取組を進める上での課題はどこにあると考えるべきか。
- ・ 耐震化以外の防災対策を進めるための取組や支援策（地方財政措置のあり方を含む）について、どのように考えるべきか。

＜その他＞

- ・ 上下水道施設の防災対策の効果を高めるため、病院や避難所など、防災対策上重要な施設においても、上下水道の取組と連携した防災対策の取組が必要と考えるべきか。